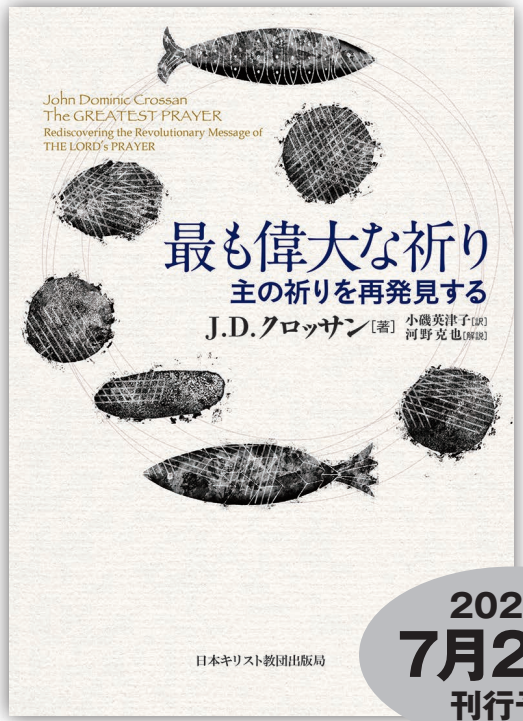
◆2022年7月の新刊　　日本キリスト教団出版局

聖書学の知見と霊性をもって、主の祈りを革命的に再発見する

最も偉大な祈り

主の祈りを再発見する

J. D. クロッサン 著　小磯英津子（こいそえつこ） 訳　河野克也（かわのかつや） 解説



2022年
7月22日
刊行予定

イエスが直接弟子たちに教えた主の祈りは、キリスト教の祈りの原点である。この祈りが持つ革命的なメッセージを、歴史的人物としてのイエスを探求する「史的イエス研究」で一時代を画した新約学者が説き明かす。聖書学や考古学の知見だけでなく、他の著作には見られない深い霊性をもって、主の祈りがキリスト教徒に限らず、祈る人すべてに深く問いかける革命的なメッセージを含んでいることを示す１冊。

A5判・並製・256頁・定価4,180円（本体3,800円＋税）
ISBN978-4-8184-1112-8　C0016

目次

プロローグ　最も奇妙な祈り
第一章　だから、こう祈りなさい
第二章　天にまします我らの父
第三章　願わくは御名を崇めさせたまえ
第四章　御国を来らせたまえ
第五章　御心を地になさせたまえ
第六章　我らの日々の糧を与えたまえ
第七章　我らの負債を赦したまえ
第八章　我らを試みに遭わせず
エピローグ　最も奇妙な本